四丁目町内会 住環境新聞

第3号

2003.12.29 発行

≪製作者≫

芝浦工業大学

三浦研究室

4年　伊東真悟

4年　関　創平

4年　森　正人

交通量実測調査結果を報告します！

12月4日（木）に四丁目町内会で交通量実測調査を行いました。参加者は住民5名、当学生8名の計13名でした。

朝7時から9時までの実測調査でしたので、非常に寒い中の調査でした。参加された住民の皆さん、本当にお疲れ様でした。

交通量調査はいかがでしたか？朝のラッシュ時を狙った今回の交通量実測調査では、草加駅へ向かう車両が多く見られました。自動車だけでなく、歩行者や自転車に乗って駅へ向かわれる人も大勢いました。私は町内会館前で旧道を計測していたのですが、草加小学校の登校時間には、小学生、歩行者、自転車、自動車が入り乱れ、計測中ひやひやしていました。

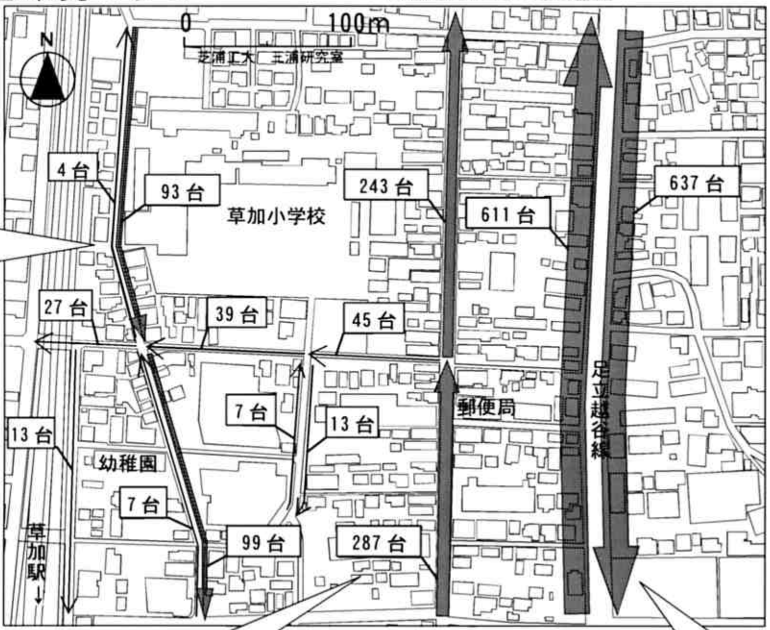
交通量は、騒音や二酸化窒素濃度、交通事故などに大きく関わっています。「交通量に関する住環境マップ」をもとに、今後の住環境について考えましょう。

（写真：交通量実測調査風景）

四丁目町内会 交通量に関する住環境マップ

12月4日(木) 午前7時から午前9時までの1時間あたりの交通量

草加駅へ向かう車両が1時間に100台ほど通行します。道路の幅に比べると、交通量は多いと言えます。この道路は両側通行なのですが、道路幅が狭く、対向車とすれ違うことが出来ません。また、歩道がないため、歩行者は道路脇を歩いていました。幼稚園脇を通る道路でもあるため、危険個所だと考えられます。



朝のラッシュ時には草加駅に向かう上り車線の交通量が多くなっています。幼稚園の前の通りを通って駅で人を降ろし、町内会館前を通って戻る車が結構多くいるようです。

町内会館前を通る一方通行の道路。1時間に250台ほどの車両が通行します。車両交通量もさることながら、駅へ向かう歩行者や自転車が多く見られました。歩道はあるが色で区切られているだけでガードレールがありません。登校時間には、自動車、自転車、歩行者、小学生が入り乱れ危険です。

町内一の交通量を誇る足立越谷線。その交通量は上り下りを合わせて、1時間に1250台ほどでした。貨物車も多く、1時間に280台ほどが通行していました。写真でもわかるように、車の流れが悪く、朝のラッシュ時には渋滞が続くようです。大型貨物車の通過による振動は相当なものでした。

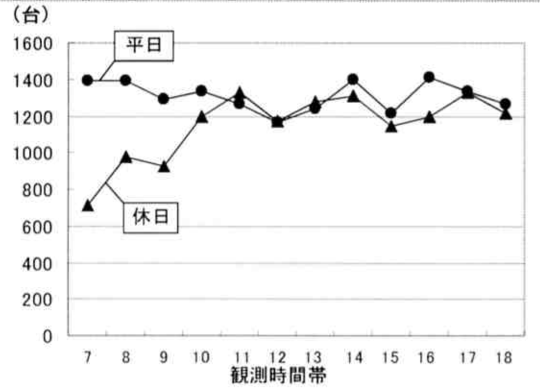
交通量実測調査参加者の声

一日に二・三回計測したら面白い結果が見られるのではないかと思う（時間帯による状況把握のため）。（男性　70代）

朝が早いので私自身困った。でも寒さのため身が入った。（男性　70代）

～足立越谷線の交通量～

左のグラフは埼玉県が平成11年度に調査した足立越谷線の交通量を示したものです。平日は朝の7時から夜の7時まで千二百台から千四百台で安定していて、ラッシュ時にかかわらず、ある程度の交通量があるのが特徴です。休日でも午前中を除いて平日とあまり変わりがないようです。



このグラフは 平成 11 年度 道路交通センサス 一般交通量調査 交通量表〈平日〉〈休日〉 をもとに作成しました。

【新聞の発行にあたって】

この草加市四丁目町内会住環境新聞は、住民の皆様に住環境に対する興味を持っていただきたい、また住環境実測調査に参加していただきたいとの思いを込めて発行しております。この新聞を読んで少しでも関心を持っていただければ幸いです。なお、この新聞は毎月発行する予定です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

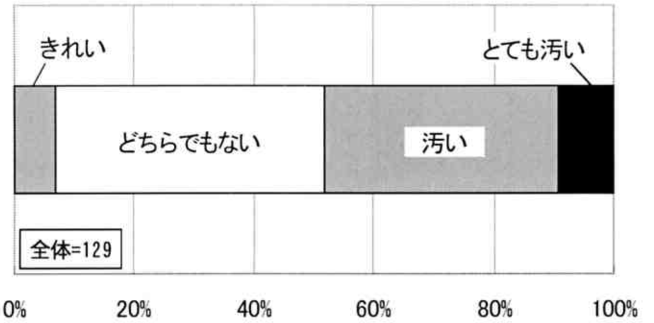
アンケート調査から見た四丁目町内会

■空気の汚れ

空気の汚れは主に自動車の排気ガスによるものです。四丁目町内会に暮らす約半数の住民の方が、空気について「汚い」と感じていることがわかりました。このアンケート結果は、1時間に約1200台もの車両が通行する足立越谷線が横切る四丁目町内会ならではといえます。逆に、空気をきれいと感じている住民の方は、10%を満たしませんでした。とてもきれいと感じている住民の方は1人もいませんでした。

12月17日（木）から18日（金）にかけて、四丁目町内会で二酸化窒素濃度調査を行いました。この調査結果の二酸化窒素濃度の値が大きいほど空気が汚いということになります。果たしてアンケート調査とおり、町内会の空気は汚れているのでしょうか？

〈問 1－4〉あなたはお住まい周辺の空気についてどのように感じていますか。



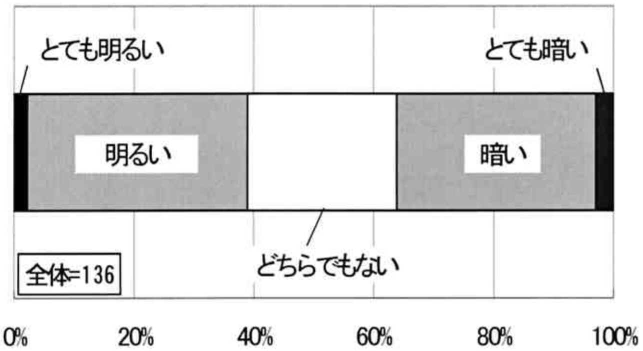
■街灯の明るさ

街灯が暗いと、夜道が大変危険です。暗い道では、運転手が歩行者を見落としたり、また空き巣などの犯罪が起こりやすいです。街灯の照度差が主な原因とも考えられている痴漢などの危険もあります。

四丁目町内会の夜間の街灯の明るさのアンケート結果では、明るいと感じている住民の方と暗いと感じている住民の方とがほぼ同数の結果となりました。町会長の見解によりますと、比較的明るめの街灯である水銀灯と、比較的暗めの街灯である蛍光灯が、町内に約半数ずつあるからだということです。

2004年の1月に夜間照度実測調査を行います。結果次第では街灯を全て水銀灯に変えるなど改善しなければなりません。

〈問 1－5〉あなたはお住まい周辺の夜間の街灯の明るさについてどのように感じていますか。

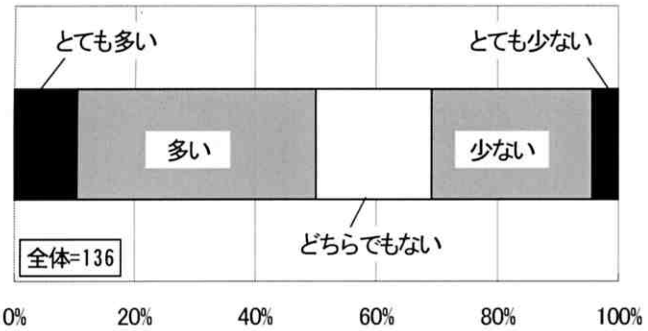


■路上駐車

四丁目町内会を通る旧道には、路上駐車が大変多く、歩行者が車道を通らなければ通行できないという現状であると考えられます。実際に私たちも危険を感じたことがあり、旧道の路上駐車の多さを実感しました。また、7時40分頃から8時10分頃までの草加小学校の登校時間では、旧道を通る車両と、駅へ向かう自転車や歩行者、小学校へ登校する小学生が混在しています。路上駐車を避けて登校する小学生は大変危険に思われました。

四丁目町内会の路上駐車についてのアンケート結果では、路上駐車を多いと感じている住民の方が約半数となりました。2004年の1月に路上駐車の量を調査します。住民の皆さんが多いと感じている路上駐車は実際どうなのでしょうか？

〈問 1－8〉あなたはお住まい周辺の路上駐車についてどのように感じていますか。



二酸化窒素濃度調査　お疲れ様でした。

12月17日（木）の20時から12月18日（金）の20時にかけて、四丁目町内会の全世帯を対象に二酸化窒素濃度調査を行いました。現在集計中ですが、住民の皆さんのご協力により、高い回収率を得ることが出来たのではないかと思われます。ご協力、本当にありがとうございました。

現在、本研究室にて分析中の二酸化窒素濃度調査の結果は、翌年1月下旬発行予定の四丁目町内会住環境新聞第4号にて掲載します。そちらもぜひご覧ください。

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

昨年は、第1回アンケート調査、騒音実測調査、車両交通量実測調査、二酸化窒素濃度調査にご協力いただき、ありがとうございました。みなさんのご協力により、上記の調査を無事終えることが出来ました。実測調査の集大成である、住環境マップもすばらしいものを作ることが出来ました。本当にありがとうございました。

本年も引き続き、夜間照度調査、路上駐車量調査、第2回アンケート調査、懇談会を予定しています。夜間照度調査と路上駐車量調査は2004年の1月中旬に、第2回アンケート調査及び懇談会は2004年の1月下旬に予定しています。懇談会では、今までの実測調査結果をもとに、四丁目町内会の住環境のこれからについて、住民の方と話し合いたいと考えています。四丁目町内会の住環境の改善を目指し、がんばっていきましょう。本年もよろしくお願いします。

≪お問い合わせ先≫
芝浦工業大学　システム工学部　環境システム学科　三浦研究室
〒337-8570　埼玉県さいたま市見沼区深作307
TEL/FAX　048(687)5832　（月～金　11時～18時）
Email：r00067@sic.shibaura-it.ac.jp
教授：三浦 昌生　担当学生：伊東真悟　関 創平　森 正人
http://www.mmlab.se.shibaura-it.ac.jp/